

2023年11月1日

吉川町わんぱく相撲大会！！

10月28日に、吉川小学校相撲場で吉川町わんぱく相撲大会がありました。

当日は、1～6年生の16名が取り組みました。コロナ渦でこの3年間はわんぱく相撲をはじめ、香南市の相撲大会も開催されなかったので5・6年生以外は相撲初体験でした。

当初は、相撲への申し込みが3名で、開催が危ぶまれていました。しかし、相撲練習が始まってみると、多くの子ども達が興味津々で見学にやってきました。そして、「私もやってみよう。」ということで、参加人数がだんだんと増え、大会を開催することができるようになりました。

相撲の先生は、地域の田渕さんが引き受けてくださり、とてもやさしく丁寧に指導してくださいました。おかげでどんどん上達し、当日は勇ましい力士姿が見られました。

今年は、低学年の部(1・2年)、高学年の部(4・5・6年)でそれぞれリーグ戦を行い、各学年で勝ち数が多かった児童が優勝です。勝っても、負けても、最後まで一生懸命頑張りました！！

おいしいお持ち帰りの「からあげ弁当」をつくってくださった3・4年生の保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

のこったーのこったー！



☆優勝した児童を紹介します。

1年 K・Mさん

2年 O・Sさん

4年 K・Rさん

5年 T・Mさん

6年 Y・Hさん

※3年生は参加者がいませんでした。

複式やICT活用の授業改善を進めています！！

3・4年生は、赤野小学校とオンラインでつながり、外国語活動の授業を進めています。今回は、全体的な授業交流だけではなく、個別に赤野小学校の児童と英語を使って会話をしました。離れた友達と一緒に授業ができるなんて時代の変化を感じずにはいられません。今後このような学習がどの学校でも行われるのではないのでしょうか。

また、1・2年生は、現在学習している算数の単元を複式形態で行っています。本単元は竹島先生、次の機会には、高橋早由先生が主となって実施する予定です。教師の授業力向上と学習リーダーの育成を見据えています。初めての複式授業のはずですが、子ども達は意外とすんなりと学習していてびっくりしました。1年生はブロックを使ったり、図をかいたり、言葉で説明したりと、とてもたのしい姿で学んでいました。2年生は順番に学習リーダーを行っているのですが、しっかりと学習の進行をし、とてもはりきっていました。

